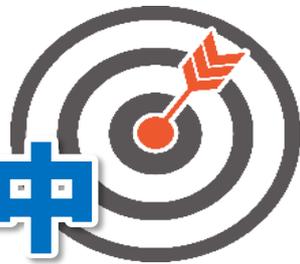


2026  
ズバリ! 的中



日本史

# 立命館大学

相对済し令の史料に関する空欄補充問題が  
ズバリ的中

## 入試問題

2月3日実施 全学部  
大問II 史料ハ

II 次の文章〔1〕・〔2〕を読み、(a)～(1)の問いに答えよ。

〔1〕 下に掲げた史料《イ》～《ニ》を読み、空欄 [A] ～ [C] にもっとも適切な語を記入せよ。なお、史料は読みやすいように改めた箇所がある。

史料《ハ》

近年金銀出入段々多くなり、評定所寄合の節も此儀を専ら取り扱い、公事訴訟ハ末に罷りなり、評定の本旨を失ひ候、借金銀買い懸り\*1などの儀ハ、人々 [C] の上の事ニ候えは、自今は三奉行所ニて済口\*2の取り扱い致すまじく候、

【御触書寛保集成】

\*1 買い懸り…後日に清算する売買

\*2 済口…解決すること

## 河合塾

大学受験科 基礎シリーズ  
日本史 演習編 第14講 史料C

### ☐頻出史料チェック☐

C 一、近年金銀出入段々多く成り、評定所寄合の節も此儀を専ら取扱い、公事訴訟ハ末に罷成、評定の本旨を失ひ候。借金銀・買懸り等の儀ハ、人々 (ア) の上の事ニ候得ば、自今は<sup>(1)</sup>三奉行所ニて済口の取扱い致す間敷候。併し欲心を以て事を巧み候出入ハ、不届き糺明いたし、御仕置申し付くべく候事。

(1) 空欄(ア)に適する語は何か。

(2) 下線(イ)の三奉行のうち、譜代大名が就任する役職は何か。